Forum Essay

った。
のた。
でおく世の中ではない。「勤労動員」で工場に行くことになのんびりしているからといって、働かずにぶらぶらしている人間校で、卒業後は「花嫁修行」の仮面をかぶった。明石の田舎がいくらだ。母母は、青春時代に戦争を体験している。女学校の後は花嫁学

喉につかえた。
「「「でも出るのはえたいの知れないモツ煮込みで、これまたが、どの店でも出るのはえたいの知れないモツ煮込みで、これまたは、藁を粉にして作った団子だった。空腹にもかかわらず、水で流は、藁を粉にして作った団子だった。空腹にもかかわらず、水で流い、藁を粉にして作った団子だった。

しで一日が過ぎた。

膳平らげる。部屋に駆け上がり、頭から布団をかぶる。その繰り返勝平らげる。部屋に駆け上がり、頭から布団をかぶる。その繰り返分の部屋から食卓へ直行する。山盛りの白飯を、あっという間に 5 動め終えて実家へ戻った母は、しばらく寝込んだ。朝は 2 階の自

ではの贅沢だったが、やがて田舎でも食糧事情は悪化する。ずいたった。その母が、白飯で腹をいっぱいにする。戦時中ならので、母はご飯にバターの塊を乗せたり、牛乳を注いだりして家族ので、母はご飯にバターの塊を乗せたり、牛乳を注いだりして家族ので、母はご飯にバターの塊を乗せたり、牛乳を注いだりして家族よほどのご飯好きかと思われることだろう。実は母の好みは、濃よほどのご飯好きかと思われることだろう。実は母の好みは、濃まほどのご飯好きかと思われることだろう。実は母の好みは、濃まはどのご飯好きかと思われることだろう。

^{作家} 荻野 アンナ おぎの あんな 1956年横浜市生まれ。フランス政府給費留学生としてパリ第四大学に留学し、ラブレーを研究。ソルボンヌ大学博士号取得。91年『背負い水』で芥川賞、2001年『ホラ吹きアンリの冒険』(以上、文藝春秋)で読志文学賞、08年『蟹と彼と私』(集英社)で伊藤整文学賞など、受賞多数。近著に『老婦人マリアンヌ鈴木の部屋』(朝日新聞出版)。02年より慶應義塾大学文学部教授。

白飯とチキン

うだと思う。手放すことがあってはならない。

一句した母の顔がいまだに忘れられない。平和は

番のごちそ

F

すら舌に乗せたことのない甥を、母は哀れに思ったという

小さな甥が道に落ちていたソラマメを手にしていた。ソラマメ

は、戦時中も船に乗っていた。本人によれば、食糧事情が悪かった。

母はやがて、フランス系アメリカ人の父と結婚する。船乗りの

「毎日がチキンで飽き飽きしたよ」

「これ何や?」

宮崎県諸塚村企画課長 矢房 孝広



PJ」などに携わる。2015年から現職 の取得、広葉樹活用事業「諸塚どんぐり材 宅PJ、観光活性化事業、FSC森林認証 務所に勤務。95年諸塚村役場入庁。産直住 部建築学科卒業。東京などで建築設計事 ●やぶさ たかひろ● 1962年宮崎県生まれ。九州大学工学 級建築士、森林インストラクター。

では、ここ数年で利用者が急増し、カラフルなテン の高原にあるキャンプ場「池の窪グリーンパーク」 農業遺産に認定されています。また、標高800以 継承する取り組みが評価され、2015年には世界 林業の複合経営や、神楽など民族芸能や伝統文化を ログハウスが人気で、社会的な木材の良さを評価す トドアブームの影響もありますが、スギ丸太の本格 トやキャンプグッズで森がにぎわっています。アウ る村づくりをめざしてきました。環境を活かした農 林資源の先進的な運用を進め、森林と共存す 州山脈の中央に位置する諸塚村は、豊かな森

ます。日本でも3月から製材品価格の急上昇が始ま の増加と中国経済の回復に加えて、コンテナ滞留で 格の高騰が起きています。米国の新築住宅着工戸数 輸送費の上昇など、さまざまな要因が指摘されてい か、ウッドショックといわれる木材市場における価 方で、コロナ禍による世界的な経済の混乱のな る傾向も強く感じます。

利用が広がり、一時期よりも外国産の需要は減って 格まで上昇しているのには、戸惑うばかりです。 力なので、直接的な関連はないはずの国産丸太の する流れのようです。さらに、現在は製品輸入が主 が高まり、それにつられて、国産材製品価格も高騰 在庫確保の動きもあって、外国産材相場の上げ圧力 傾向が強いこともあり、輸入量の減少と木材商社の います。ただ、桁、梁などの横架材は、輸入材に頼る います。特に建築製材用では50%を超え、国産材の 18・2%で底を打ち、19年には3・8%まで回復して り、丸太価格や木造住宅の工事費も上がっています。 調べてみると、国産材の自給率は、2002年の

ず、世界はつながっています。 とも大きいようです。好むと好まざるとにかかわら れた大量のマネーが、資源市場に流れ込んでいるこ す。コロナ対策のための大規模な金融緩和に支えら 奪い合いが起こり、穀物や金属相場も高騰していま 視野を広げると、木材に限らず、世界的に資源の

高騰は、生産者と顧客のつながりを弱め、ようやく高騰は、生産者と顧客のつながりを弱め、ようやくはど自然は優しいものではないので、現場では常に人間が自然に合わせるべき局面が多くあります。に人間が自然に合わせるべき局面が多くあります。に人間が自然に合わせるべき局面が多くあります。性の方がもっと大事です。住宅着工戸数や木材生産現場での大きな変化のない状態での価格の材生産現場での大きな変化のない状態での価格の構造、生産者と顧客のつながりを弱め、ようやく高騰は、生産者と顧客のつながりを弱め、ようやく高騰は、生産者と顧客のつながりを弱め、ようやく高騰は、生産者と顧客のつながりを弱め、ようやく高騰は、生産者と顧客のつながりを弱め、ようやく高騰は、生産者と顧客のつながりを弱め、ようやく

語塚村産直住宅は、25年前から生産者と顧客の願記る関係をベースに、小規模ですが計画的な供給量を可能にしていますが、相場の急騰が長期に供給量を可能にしていますが、相場の急騰が長期に供給量を可能にしていますが、相場の急騰が長期に供給量を可能にしていますが、相場の急騰が長期に付わない投機的な動きは、速やかに収まることをの伴わない投機的な動きは、速やかに収まることを

下です。

東は、諸塚村では、キャンプ場の利用者目線での実は、諸塚村では、キャンプ場の利用者目線での実は、諸塚村では、キャンプ場の利用者目線での実は、諸塚村では、キャンプ場の利用者目線での実は、諸塚村では、キャンプ場の利用者目線での実は、諸塚村では、キャンプ場の利用者目線での

で勉強になります。のが地域の活力を生み出します。私自身とても新鮮成のフィールドにもなるし、その過程の活動そのも成のフィールドにもなるし、その過程の活動そのもでマッチした地域資源の理解と活用の場は、人材育

みかねません。流通だけの都合による市場の変化が社会的課題と認識されつつある国産材の利用を阻

かえって現場の混乱を招いています。

モノを届ける試みを、仲間と日々続けています。 **屋**世界への発信が可能になっているとも言えます。世界への発信が可能になっているとも言えます。世界への発信が可能になっているとも言えます。であ品を提供することがもっと肝要なのです。価格を商品を提供することがもっと肝要なのです。価格を超えて、生活に生かされ、社会的価値を持つサービスを超えて、生活に生かされ、社会的価値を育むホンを超えて、生活に生かされ、社会的価値を育むホンを超えて、生活に生かされ、社会的価値を育むホン

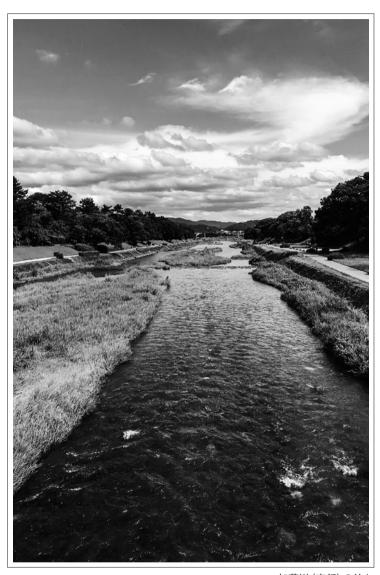
ブームの波を捉えることは確かに大事だが 価格を超え生活に生かされる社会的価値を

俳句が

告げる季節

けれど、いまも七夕になるとふと思い出し、心が洗われる。の友を得たことがある。願いごとが叶ったわけではないる短冊を見つけ、それがきっかけとなって、長いつきあいたくさんの願いごとをまとった七夕竹を、じっと眺め

恋の字の短冊重し星祭



加茂川(京都)の流れ

眦大高翔

おおたか しょう 徳島県阿南市生まれ。13 歳より作句。藍花(あいばな)副主宰、俳人協会幹 事。第四句集『帰帆』にて 第一回俳句大学大賞。

【季語】七夕(季=初秋)

乞巧奠、星祭、星合、星の恋、星の別れ、牽牛星、織女星など関連する季語は膨大。天の川を隔てて相対する牽牛星(アルタイル)と織女星(ベガ)の二星が、旧暦七月七日(新暦の八月上旬ごろ)に最接近することから、中国の後漢(25~220)の時代に、天の川伝説が生まれたといわれる。遣唐使節団の一員だった山上憶良により日本に紹介され、以後、和歌に多く詠まれた。天の川伝説とそれにまつわる行事の文化は、もともと日本にあった「牽牛星が農事を、織女星が養蚕や糸、針を司る星」という信仰と習合し、日本独自の形で広く定着していった。

参考文献: 榎本好宏『歳時記ものがたり』(本阿弥書院)、『日本大歳時記』(講談社)

世 一界のロ カルフードを食せる街

ぶら 食探訪 地球の街から サンゼルス

戻しつつあります。 接種が進んだことから日常を取 多い郡です。コロナではワクチン サンゼルス郡は、 ゼルス市および周辺都市を含む 人口を有し、米国で1番人口の カリ 、フォルニア州南部、 約1000万人 口 ーサン

白人、アジア人、ノンヒスパニッ さらにヒスパニック・ラテン系非 地理的に中南米に近いことからヒ 0万人のうち、 は人種の多様性です。人口10 ク系黒人といった人種が続きます。 スパニック系白人(25・4%)です。 ンヒスパニック系白人25・9%と 食も実に多様で、「アメリカ」ら 口 ロサン ゼルス郡の最大の マジョリティはノ 特 Ŏ

> まるエリアも点在し、 ピア」など、特定の人種が多く集 ば数百メートルおきにメキシコの ちろんありますが、繁華街 食べることができます。 かなり本格的な各国の伝統料理を 1 売車を見かけます。市内には「リ **゙**チャイナタウン」「リトル ルトーキョー」「コリアタウン |食、タコスやブリトー いピザ屋やハンバーガー それぞれで · の移動販 、エチオ を歩け -屋も

支払いますので…… 代の15%をチップとして上乗せ 単なランチ1食でも1000円以 食というわけにはいきません。 上しますし、そこにだいたい商品 物価が高いので、私は頻繁に外 nowntown

コス屋も大盛況だった(2021年6月12日筆者撮影)

が混在しているのが、自炊派の私 にとってうれしいことです。 小売りスーパーもさまざまな店

開しています。 ドル層向けや、ヒスパニック系に だけでも、健康志向のアッパーミ 合わせ、消費者の求める商品を展 も目配りしている大衆向けがあり 米国系スーパーチェーンの ターゲットとする所得層に なか

れ自国の食材を取り揃えています どのスーパーチェーンも一定の店 舗に劣らないように思います。 店舗展開。品ぞろえは日本国内店 舗数を州内に構えており、それぞ 湾系、ベトナム系、 さらに、韓国系、 日本産食品を主に取り扱うの 日系スーパーチェーンは4社が 中国 イタリア系な **」大陸系、**

内で利用できるジェト

ロの

オンラ

・ビス

をご活用ください イン海外ブリーフィ

般向けスーパーRalphs (ラルフス) にはカリフォルニアロールが、緑茶や小ねぎ

ーミドル層向けスーパ

ーでは、

例えば、米国系健康志向

村田 佳子

やはり日系スーパーと一部アジア

プロフィール 1993年埼玉県生まれ。 2016年日本政策金融公 林水産事業入庫。21 年4月から日本貿易振興 ジェトロ) のロサン 輸出支援に関する業務を 担当している。

MURATA Keiko

が効果的だと思います。 種のどの所得層に売り込むかター ます。食だけではありません。 売られています。 けではインスタント袋めんやスナ ゲットを絞り込み、そのターゲッ NSツールも異なります。 種によって普段使用する言語 オーガニック緑茶などが、 高級日本酒やオーガニック梅干し、 ク菓子など安価で手軽なものが ご関心のある方は、ぜひ日 括りに捉えるのは困難だと感じ を検討される際は、まずどの そこで、米西海岸エリアへ つくづくこの地では食の好 「刺さる戦略」を立てること 、大衆向 0) 本国 や S みを

0

が限定的です。

ット層の関心に合わせて取扱商品 系スーパーです。その他はター



中身のないワクチン

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門 動物感染症研究領域 ウイルスグループ 上級研究員

> きなかった病気や新しい病気に対するワクチ す。従来の方法ではワクチンを作ることがで う新しいタイプのワクチンが注目されていま

口

R

NAワクチン

m

RNAワクチン)」とい

ナウイルスワクチンの中で、「メッセンジャ

けではなく、

渡邉 聡子

はより短い期間で作れるようになってきてい ンが、バイオテクノロジーの発展により、近年

ウイ クチンとして、 イルスに対する抗体を作ることができます。 は外部の殻を認識して免疫反応を起こし、 はウイルスと同じなので、接種されると身体 も病気を起こすこともありませんが、見た目 どの中身がありません。そのため増えること このウイルス様粒子には、 ますが、 伝子とそれを囲むタンパ に、「ウイルス様粒子」というワクチンがあり れています。 このような新しいタイプのワクチンの ウイルスはDNAやRNAのような遺 ス様粒子は感染の恐れがない安全なワ タンパク質の殻だけを人工的に作る 実際にヒトや家畜に対して使 ク質の殻で構成され ウイルスDNAな

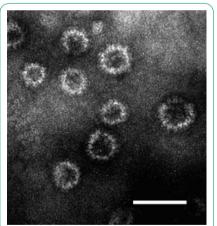
たしています。これまでに承認された新型コ 果もあり、社会全体を病気から守る役割を果 かること(あるいは重症化すること)を防ぐだ たった1年という早さで実用化され 染症に対するワクチン 中に広がっ 周囲に感染を広げないという効 接種によってその病気に た新型コ 口 の開発がおこな ナウイ ル ス感 ま しました。 0 頭 例えば、 牛

した。 われ、

ワクチンには、

だけでなく豚や鶏などに対する新しいワクチ 気がたくさんあるため、この方法によって牛 えています。 応するワクチンなどとして利用することを考 るワクチン、つまり一つで2種類の病気に対 症に加え他のウイルス感染症にも効果のあ 家畜の分野ではいまだにワクチンがない 部を組み込む方法を開発し、 これを乳 頭

開発に活用できると考えています。



作製した中身がないウイルス様粒子。右下の目盛 りは100ヶメートル (1万分の1ミュメートル)

わたなべ さとこ

福島県生まれ。東北大学大学院薬学研究科修士課 程を修了後、農林水産省へ入省。家畜衛生試験場 (現・動物衛生研究部門)へ配属後、家畜の疾病防 除技術・診断技術の開発に関する研究に従事。博士 (農学)。

連載



空き家ゼロ古民家再生・山林再生をめざす 「みんなでやろまいか」を合言葉に

型 天 乍 多 主 它 主 足 生 点 岐阜県恵那市

奥矢作移住定住促進協議会 会長

大島 光利

山を再生しないとだめだ

は長野県根羽村・平谷村と接しています。 ・気候は比較的温暖で、名物は五平餅、栗きんす。気候は比較的温暖で、名物は五平餅、栗きんとん、朴葉寿司です。また、ヘボと呼ばれる地蜂とん、朴葉寿司です。また、ヘボと呼ばれる地蜂に、十二、大手」の養殖が盛んで、巣の重さを競う「全国へボの巣コンテスト」が毎年開催されます。矢作川を県境に、南は愛知県豊田市、東れます。矢作川を県境に、南は愛知県豊田市、東北ます。矢作川を県境に、南は愛知県豊田市、東北ます。

林業・養蚕が盛んだった1955年ごろまで林業・養蚕の衰退により、多くが自動車産業に流れ、農業は日曜百姓となりました。山に入る人れ、農業は日曜百姓となりました。山に入る人もなく、山林は放置されて荒廃した放置林となり、獣害に悩まされる地域となりました。

小さく、串原地区はNPO法人奥矢作森林塾が、営農組合が農地を守っています。林業の規模も現在は、農業の規模は小さく、農地を集約して

森林再生をおこなっています。上矢作地区は恵南森林組合がそれぞれ集約して

2000年9月、最低気圧925ヘクトパス 2000年9月、最低気圧925ヘクトパス カルの台風14号により、中京圏も記録的な大雨 となり大きな被害となりました。後に激甚災害に指定された「東海豪雨災害」です。奥矢作地域に指定された「東海豪雨災害」です。奥矢作地域に指定された「東海豪雨災害」です。奥矢作地域に指定された「東海豪雨災害」です。奥矢作地域に北美でないました。3万5000立方屋の流木が流入した矢作ダムの惨状を見て、ダムがこの流木をせき止めなかったら下流域は大変な災害が発生したいたと推測しました。そして、災害を防ぐためには「山を再生しないとだめだ」という結合により空き家が増加するとともに人口が高齢化により空き家が増加するとともに人口が高齢化により空き家が増加するとともに人口が減少し地域の元気を失いつつありました。

を呼び、一緒に山の手入れなどもしよう。里山なくてはならない」「空き家が増えたこの地に人をこで、私は退職を契機に「山の手入れをし

しました。
2006年9月NPO法人奥矢作森林塾を設立を守ろう。みんなでやろまいか」と仲間を募り、

りました。空き家といっても、みな築100~ 80%、上矢作地区の70%の方に直接お会いする 同行をお願いして実施しましたが、調査は苦労 ち主の意向を調査しました。調査は自治会長に 矢作地区に116戸の空き家があることがわか ことができました。そして串原地区に36戸、上 古屋・大阪を資金もないため自費で持ち主探し カ月間、森林塾職員1人と地域おこし協力隊2 ためと、教えてもらうことはできませんでした。 の連続でした。どこに行っても個人情報である 原・上矢作地域の空き家調査、および、空き家持 150年という古民家なのです。 に歩き続けました。そのかいあって、串原地区の 人との4人で、持ち主の親戚を頼りに、東京・名 空き家問題について、まず8年より3年間、 奥矢作移住定住促進協議会発足までの2年6

profile

大島 光利 おおしまみつとし

1945年岐阜県串原村 (現在恵那市) 生 まれ。2005年恵那市消防本部を年退職 して06年NPO法人奥矢作森林塾設立 時から荒廃した放置林の再生事業に取 り組む。11年奥矢作移住定住促進協議 会を設立し、急激に過疎化が進む、恵那 市串原・上矢作町地域の人口減少対策 に取り組む。古民家をボランティアで 再生する「古民家リフォーム塾 |を立ち 上げ、古民家を再生して、田舎暮らし体 験館「結の炭家 | を完成させ都市との交 流・地域の情報発信や災害対策・景観 保全・地域の活性化に取り組んでいる。

奥矢作移住定住促進協議会

高齢化率が45%を超え、過疎化 が深刻であるうえ、材価の低迷 と担い手不足を要因とする荒 廃した放置林の増加、増え続け る空き家など、山積する地域課 題に頭を抱えるなか、2011年 立ちあげる。地域の維持・活性 化、森林再生と担い手づくりを 目的に、空き家や放置林を地域 資源と捉え、移住定住を促進す る「古民家リフォーム塾」「里山 づくり」など、都市農村交流活 動を実施している。

業であった為、誰が来るのかわからない不安か 考えました。99年、賃貸できる空き家を探しまし た。しかし誰一人家を貸してくれる人はありま してもらい、地域住民との交流が進むことで、新 舎暮らしを希望している地域外の方が多く参加 ることを決め、 せんでした。周辺地域に先行しての移住定住事 しい風が吹き込み、地域の活性化につながると 田舎暮らし体験館を造る」ことにしました。田 次に隣家がより離れている串原地区を先行す 地区の皆さんは心配で「計画をやめなさい 串原地区で誰もが自由に使える

空き家対策に古民家リフォ 厶

そこで私たちは粘り強く丁寧に説明して理

が現れました。「家を新築して元の古民家が30年 くれ、やっと家を借りることができました。 くらい放置してあるから自由に使え」と言って

家問題解決活動の中心です。 しました。「古民家リフォーム塾」は現在の空き そして「第1回古民家リフォーム塾」を開催

として、2011年奥矢作移住定住促進協議会 望者に就農・就労支援など移住定住の推進団体 団体として、矢作水源フォレストランド協議会・ を担当しています。その他にも協力・連携・交流 さと活力推進室、串原自治連合会、上矢作自治連 が発足しました。協議会メンバーは恵那市ふる 「古民家リフォーム塾」の運営のため、移住希 、奥矢作森林塾で構成され、森林塾が事務局

を求めました。そのようななか、一人の 理 串原営農組合・上

協会の支援を受けております。 原振興事務所・上矢作振興事務所 ふるさと松本・串原食肉加工組合ゴーバル・ 「古民家リフォーム塾」は、全国から田舎暮 一矢作営農組合・農事組合法人 ・恵那 市観光

10回開催しています。 さんからリフォーム技術を学ぶものです。年間 しをしたい人を募集し、一泊二日で地元の大工

地として使用しています。 後に「結の炭家」と命名し、誰もが使える事業基 総勢22人で8カ月かけて古民家を再生しました。 した。塾生と地元のボランティア3人、棟梁含め 移住希望者が空き家の決まるまでの

住んでもらえる待機施設「川ケ渡の家」も恵那





上:古民家リフォーム塾。この後、断熱材を入れ板を張り畳敷きの和室に 下:森林再生。朝のミーティングで作業手順を確認

第1回は募集10人に対し18人の応募がありま

ォーム塾で改修したものです。 市から譲受してもらった旧警察官駐在所をリフ

た。 ムが終わり、81人もの若者が移住してくれまし 住希望者増え続け、現在までに30棟のリフォー 新築して移住してくれました。3人の移住がき 2回リフォーム塾でリフォームし、1人は家を 望の申し入れがありました。2人は空き家を第 っかけとなったのでしょうか。翌年から次々移 第1回リフォーム塾の塾生3人から移住希



で矢作ダムに流入した流木

のボランティア、移住者によって鋭意継続して は塾生を受け入れていないものの、棟梁と地元 なおリフォーム塾は、コロナ禍で20年、 21 年

2人が林業に就職

も増え地域に活力が出てきました。 でいた地域でしたが、それが穏やかになり若者 以前は高齢化率45%超と過疎化が急速に進ん

移住者の職業はさまざまですが、農林業でい

えば、2人が林業に就職してくれました。3人が 賞を獲るほど活躍しています。 リー栽培をおこない東濃地区の野菜部門で優秀 就農して夏秋トマト・シイタケ栽培・ブルーベ

那市民であり串原の住民だとの意識に変わりま した。いまでは、移住者に畑で取れた野菜を差 らしい活躍を見て、移住者はよそ者ではなく恵 生事業・地域活動に積極的に参加するなど素晴 しそうです。 し入れたり、縁側でお茶をごちそうしたりと楽 当初、反対していた住民も、移住者の森林再

がなく自然体で生活できると串原に移住して良 かったと言われます。移住者のなかで出て行っ いると思っています。 た人が皆無なことからも住みよいと感じていて 移住者からは、串原地区の住民はよそ者扱

を務めています。 現在、移住者の中から5人が地区の自治会長

数人のみでした。 は、林業事業体2社4人と地元森林組合技術者 面積3200㍍の森林保全や林業経営の担い手 森林再生と里山づくりについてですが、森林

山づくりの会」を12年に立ち上げました。 およびNPO法人奥矢作森林塾職員により「里 振興に意欲的な方々とプロの林業事業体技術者 そこで、移住者の応援を受け、 なかでも地

催しています。毎年里山づくり活動を通して50 業安全・施業技術などの各講習会を定期的に開 整備を目的に、プロの技術者を講師に招き、作 70公の森林整備を実施しています。 森林再生の担い手づくりおよび継続的な森林

> 販売、農家はイチゴハウスの暖房用薪ストー に利用しています。 玉切りし薪割機で割り乾燥させてイチゴ農家に 製品にならない小径木は50~85゚メートルに

源の循環利用体制の確立とともに、高度な技術 担い手づくりです。荒廃した放置林の解消と資 を要する担い手の育成をめざします。 今後は次の3つに取り組んでいきます。 つ目が、引き続きになりますが森林再生

準備を進めています。 きませんでしたが、来年の開催に向けてすでに での盛大なお祭りです。毎年1000人位の来 ています。毎年6月に開かれる森林フェスティ 養殖しているアマゴをつかった魚のつかみどり、 場者があります。ダムを利用したカヌー、地域で バルは愛知県や長野県の近隣市町村を巻き込ん け橋の役割が私たちには課せられていると思っ 組みをしていくことです。地域と都市を結ぶ架 んにつかっています。コロナで2年間開催がで 木工教室、五平餅屋さんなど地域素材をふんだ 二つ目は、地域と都市との架け橋になる取

口増加と空き家ゼロをめざしていきます。 流人口、および移住定住者の拡大をはかり、 施設利用やイベント開催により、さらなる交

続や発展につながると考えています。 組織として、レベルアップをはかり続けます。 策などをはじめとする地域課題の解決を担える づくりです。森林の荒廃・荒廃農地・人口減少対 し新しい事にも挑戦することが奥矢作地域の存 地域住民 三つ目は、地域課題の解決に貢献できる組織 一丸となり、これまでの経験を活か F

好循環のまちづくり!

枝廣 淳子 著 岩波書店



2021年4月発行·880円

まちづくりの三つのプロセスの意義 武本 俊彦(新潟食料農業大学教授)

あることが強調されている。

の具体的なつくり方と、それが常に「仕掛品」で ための手段として「ループ図」を位置付ける。そ なうかが重要になる。こうした構造を把握する べき姿をめざすとすればどのような改革をおこ

構造はどうなっているのか」をじっくり考えて かりやすく示すことを目的に本書は出版された。 るべき大事なメッセージと具体的なやり方をわ から広くかつ深い知見を得た著者自身が、伝え 者の要望に応え、もろもろのまちづくりの経験 とをその結論とした。これを手にした多くの読 の事例を示すことで、「未来は地域にしかない」こ を創りなおす』は、地元経済への取り組み方とそ いくことだと指摘する。そして、ありたいまち いのか」と「なぜ今そうなっていないのか、その まちづくりとは、「そもそもどういう姿にした 本誌1月号で紹介した著者の前著『地元経済

ジョンづくりは、今の状況から将来を展望する 三つのプロセスからなる。 具体的には、まず、ホップにあたるまちのビ

0)

これが本書の結論である。

F

にするためには、ホップ、ステップ、ジャンプの

に関係しているのか、その構造を把握し、ある パターンに陥るとすれば、どの要素がどのよう

次に、ステップでは、このままいくと衰退

事例を紹介しながら、役に立つポイント(「つな 穴をふさぐこと」など)を挙げている。 がる場やつなげる人がいること」「地元の漏れ をループ図から把握してこれを断ち、ビジョン ェクトについて、熊本県黒川温泉の「入湯券」の への多重な好循環を強めるために必要なプロジ 最後のジャンプでは、衰退への悪循環の要因

うした人たちの存在がビジョンの実現に何より サポーター・理解者が生まれることであり、そ 実行し続けていくチームと、一緒にやっていく とは、そのプロセスを通じてまちづくりを考え クトは、構造の変革とビジョンの実現に近づい めの指標を用意することも指摘する。 ていくのかどうか評価する必要がある。そのた 力となるとしている。 最後に、著者は、まちづくりにとって重要なこ 以上のプロセスを通じてつくられたプロジェ が重要だ。 緒に描く「共有ビジョン」として作成すること のではなく、将来のあるべき姿を、みんなで一

読まれてます 三省堂書店農林水産省売店における農林水産関連書籍 売り上げ上位10冊(2021年6月1日~6月30日)

タイトル	著者	出版社	税込価格
1 農村政策の変貌 その軌跡と新たな構想	小田切 徳美/著	農山漁村文化協会	2,640円
2 農林水産省職員直伝「食材」のトリセツ	農林水産省/協力	マガジンハウス	1,430円
3 森林·林業実務必携 (第 2 版)	東京農工大学農学部、 森林・林業実務必携編集委員会/編	朝倉書店	8,800円
4 食品産業の未来 ネスレの挑戦	ピーター・ブラベック-レッツマット/著	日本経済新聞出版	2,750円
5 マッキンゼーが読み解く食と農の未来	アンドレ・アンドニアン、川西 剛史、 山田 唯人/著	日本経済新聞出版	2,200円
6 農林水産六法 令和3年版	農林水産法令研究会/編	学陽書房	17,600円
7 改正漁業法註解一新旧条文対照一	産業法務研究会/編	漁業経営センター出版部	3,300円
8 地図とデータで見る農業の世界ハンドブック	ジャン=ポール・シャルヴェ/著	原書房	3,080円
9 日本の農村一農村社会学に見る東西南北	細谷 昂/著	筑摩書房	1,034円
10 週刊ダイヤモンド2021年3月20日号 儲かる農業2021	週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社	730円